

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

| | |
|----------------------------|---|
| 研究課題名 (倫理委員会受付番号) | 熱中症患者の医学情報等の即日登録による疫学調査 (2018年) (No.301) |
| 当院の研究責任者 | 塩見直人 (救急集中治療科 部長) |
| 他の研究機関および各施設の 研究責任者 | 帝京大学医学部附属病院 救急医学講座 助手 神田潤 |
| 本研究の目的 | 暑熱環境による熱中症に関して、夏季になると多数報道されますが、本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は、十分に解明されていないのが現状です。本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。 |
| 調査データ該当期間 | 平成30年7月18日～平成30年9月30日 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | <p>●対象となる患者様</p> <p>平成30年7月18日から平成30年9月30日までに済生会滋賀県病院 救命救急センターにおいて、熱中症と診断された全ての患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。</p> <p>●利用する情報</p> <p>診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見 (身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を使用します。抽出したデータは、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。</p> |
| 試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法 | 診療録から抽出した上記の情報は匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会にWeb登録とFAX送信を行います。 |
| 個人情報の取り扱い | 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報 (氏名、住所、生年月日、電話番号等) は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。日本救急医学会熱中症に関する委員会および倫理委員会の承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連する企業や団体からの資金援助は受けておらず、利益関係もありません。 |

| | |
|---------|---|
| お問い合わせ先 | 電話番号：077-552-1221(代表) 担当者氏名：塩見直人（救急集中治療科 部長） |
| 備考 | |